

上天草市議会だより



上天草市

第13号

2013年8月19日発行

発行／上天草市議会
編集／上天草市議会
広報編集特別委員会
TEL 0964-56-1111

えがお

主な内容

- 上天草市議会新体制スタート … P2～3
- 一般質問市政のココを問う …… P10～13
- 追跡『窓口業務民間委託』 …… P14～15



5月7日に開庁した新松島庁舎



新体制スタート!

正副議長 就任あいさつ

議長 堀江隆臣
副議長 津留和子

このたび、改選後の5月臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。改めて、その職責の重さを痛感しているところです。

自治体の自立性の確立に向けた分権改革の推進や、広域合併等により、地方自治のあり方が大きく変わる中、上天草市も誕生後10年目を迎えました。

当市の将来を見据え、住民代表の合議制の機関として、議会に与えられた役割を果たしてまいります。



津留副議長



堀江議長

委員会の紹介

議会運営委員会

委員長 何川 雅彦
副委員長 平田 晶子
委員 島田 光久
園田 一博
津留 和子
桑原 千知
田中 勝毅

※議会運営委員会は、各常任委員会の委員長・副委員長及び副議長で構成され、議会の日程などを協議します。

総務常任委員会

委員長 桑原 千知
副委員長 平田 晶子
委員 切通 英博
小西 涼司
新宅 靖司
堀江 隆臣

経済建設常任委員会

委員長 園田 一博
副委員長 何川 雅彦
委員 嶋元 秀司
田中 たつお
田中 万里
渡辺 勝也

文教厚生常任委員会

委員長 田中 勝毅
副委員長 島田 光久
委員 宮下 昌子
西本 輝幸
高橋 健
津留 和子

議会広報編集 特別委員会

委員長 平田 晶子
副委員長 島田 光久
委員 嶋元 秀司
何川 雅彦
宮下 昌子
小西 涼司

上天草市議会

議員の紹介

(平成 25 年 6 月 1 日現在)

(議席番号) 名前

- ①会派
- ②所属
- ③出身地



しまもと ひでし
1 嶋元 秀司
①無会派
②無所属
③大矢野町



きりどおし ひでひろ
2 切通 英博
①無会派
②無所属
③大矢野町



ひらた あきこ
3 平田 晶子
①あまくさ
②無所属
③大矢野町



なにかわ まさひこ
4 何川 雅彦
①あまくさ
②無所属
③大矢野町



たなか たつお
5 田中 たつお
①無会派
②無所属
③松島町



みやした しょうこ
6 宮下 昌子
①無会派
②日本共産党
③姫戸町



にしもと てるゆき
7 西本 輝幸
①研政クラブ
②無所属
③松島町



たかはし けん
8 高橋 健
①無会派
②無所属
③大矢野町



こにし りょうじ
9 小西 涼司
①あまくさ
②無所属
③松島町



しまだ みつひさ
10 島田 光久
①無会派
②無所属
③龍ヶ岳町



しんたく やすし
11 新宅 靖司
①無会派
②無所属
③松島町



たなか まさと
12 田中 万里
①無会派
②無所属
③大矢野町



そのだ かずひろ
13 園田 一博
①無会派
②無所属
③大矢野町



くわはら ちとし
14 桑原 千知
①あまくさ
②無所属
③龍ヶ岳町



わたなべ かつや
15 渡辺 勝也
①無会派
②無所属
③大矢野町



たなか かつぎ
16 田中 勝毅
①研政クラブ
②無所属
③姫戸町



つどめ かずこ
17 津留 和子
①あまくさ
②無所属
③大矢野町



ほりえ たかおみ
18 堀江 隆臣
①無会派
②無所属
③姫戸町

定例会

— 3月 —

3月定例会は、2月20日から3月13日まで開催され、条例19件、予算22件、その他3件、請願1件を審議し、議案はすべて原案可決し、請願については不採択としました。

平成25年度予算

平成25年度一般会計予算



3月定例会では、平成25年、一般会計予算155億7,600万円が上程され可決しました。前年度と比較して2.3%、3億5,400万円の増となっています。内訳は自主財源が前年度比2.5%増の26億4,373万円、地方交付税などの依存財源は前年度比2.2%増の127億5,861万円となっています。しかし、地方を取り巻く厳しい財政状況は本市においても変わりなく、各予算案に対してよりきめ細かい対策を求める意見が本会議においても寄せられました。

歳出の主なもの (年額)

乗合タクシー運行費補助事業

市内において交通空白地帯である4地区及び、新たに導入予定の2地区について安定的な公共交通を維持することを目的に経費の一部を補助するもの。



868万9千円

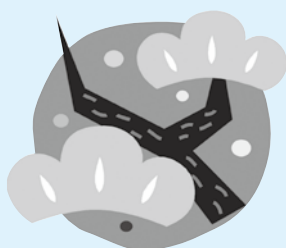
松島・八代間通学補助事業

松島・八代航路運休に伴い、八代市方面の高校などに通学している学生に通学費用の増加分を補助するもの。

109万9千円

松くい虫防除地上散布委託料

市木である松の保全、景観の向上を図るため地上散布事業を行う。



400万円

市歌制定事業

合併10周年を迎えるにあたり、その節目として行うもの。制定にあたっては市民を対象に公募を行います。(作曲委託料を含む)



210万円

窓口センター管理事務事業

業務の効率化及び、市民サービスの維持向上を目的に、各窓口で取り扱っている各種証明書の発行に係る対応業務などを民間委託するもの。

4,187万6千円

有害鳥獣駆除委託料



イノシシの被害対策として
計上する予算。
8,000円×900頭

720万円

海運業船員雇用環境醸成事業委託料

資格を有しない若年未就職者を新たに船員として雇用し、6級海技士(航海)資格の早期取得に繋がる人材育成を行う。

1,774万5千円

地域連携音楽祭事業委託料

昨年度に引き続き実施することでリピーターやコアファンの獲得を目指す。雨天対応費用を含む。

500万円

文化財保護事業



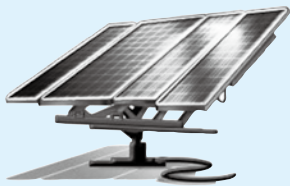
文化財などの発掘・保護・活用を適切に行い、歴史の継承、市民の文化水準向上を図る事業。

479万5千円

登立天満宮 うそ鳥

住宅用太陽光発電システム設置費補助事業

環境問題である地球温暖化の防止に貢献するため、太陽光発電システムを住宅に設置する市民に対し、補助金を交付するもの。
(10万円×45件)



450万円

特定健診事業

国民健康保険加入者の40歳～75歳未満のかたを対象として、内臓脂肪型肥満に着目した検査項目での健康診査を実施するもの。

3,059万7千円

議案等の賛否表

重要議案などに対して、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。

議案番号	議案名	賛否	結果	表決数	平田晶子	何川雅彦	田中たつお	須崎光枝	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	田中豊八	島田光久	川口望	田中万里	北垣潮	園田一博	窪田進市	津留和子	桑原千知	渡辺勝也	田中勝毅	猪塚安親	新宅靖司	堀江隆臣	
議案第2号	上天草市役所の位置を定める条例の一部改正	原案に対して賛成か	原案可決	21・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第19号	H24 一般会計補正予算(第11号)	原案に対して賛成か	原案可決	21・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第29号	H25 一般会計当初予算	原案に対して賛成か	原案可決	20・1	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第43号	H24 一般会計補正予算(第12号)	原案に対して賛成か	原案可決	21・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第3号	消費税増税に反対する意見書の提出を求める請願	不採択とすることに賛成か	不採択	19・2	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

◎議案名は一部省略しています。 ○賛成 ●反対 ー議長は除く

定例会

— 6月 —

6月定例会は、6月3日から6月21日まで開催され、条例8件、補正予算1件、陳情1件、その他9件を審議し、陳情は継続審査とし、議案はすべて原案どおり可決しました。また、固定資産評価委員及び教育委員の選任も上程され、賛成多数で決定しました。

国民健康保険税率改定

本市の国民健康保険は被保険者の減少、被保険者の低所得者世帯の増加による保険税収入が減少したことで、医療費が増加したことにより、財源不足が生じ、毎年不足している1億5千万円から2億2千万円を一般財源から繰り入れ（法定外）を行い補てんしています。今後、国保会計維持のため、財源不足を解消し、財政基盤の安定化を図る必要があるため、今回の改正となりました。

可決



病院の受付の様子

改定の内容

今回の改定においては医療分、支援分、介護分の合算で、所得割0.8%の増、資産割14.0%減、均等割6,500円の増額、平等割3,000円の減額となり、国保税の増収は約3,200万円の見込みとなっています。（改訂後）

	所得割	資産割	均等割	平等割
医療分	8.3%	35.0%	24,000円	20,000円
支援分	2.3%	なし	7,500円	4,000円
介護分	1.2%	なし	9,000円	4,000円
計	11.8%	35.0%	40,500円	28,000円

今後は...

徴収の強化、ジェネリック医薬品の普及促進、重複・頻回受診の指導、健診受診率の向上などを強化し、収支改善を図ります。

賛成
高橋 健議員
市民の負担を伴うことであるが、国保財政や上天草市の現状、国の法律を考えると当然である。一般会計から繰り入れ（法定外）をしていること自体、公平ではない。

反対
宮下昌子議員
今回の税率改正は、下がる世帯もあるが、ほとんどの世帯で上がることになる。これ以上の引き上げは、さらに滞納をうみ、病院にかかりたくてもかかれず、重症患者を増やしかねない。

● 議案第46号
国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

討論

保険料の軽減措置

低所得者世帯に対し、保険税のうち均等割と平等割の7割、5割、2割の軽減を行っています。
※平成24年度の軽減世帯は全体の63.99%となっています。

補正予算

可決

生産総合事業補助金

あまくさ農業協同組合が実施する集荷場建設に係る補助金。

農産物の主な産地である大矢野地区に新たな施設を建設することにより、天草管内の集荷所の拠点として、園芸品目の集出荷に対応し、品質の向上による産地の確立、農家経営の安定的発展を目指します。



1億4,422万5千円

条例改正

可決

- 上天草市議会議長等の議員報酬の特例に関する条例の制定
- 上天草市一般職の職員等の給料の臨時特例に関する条例の制定

国家公務員の給与削減措置に準じて議員報酬及び職員給料を減額するものです。

期間：平成 25 年 7 月から平成 26 年 3 月まで
削減率：議員 5.8%

市長・副市長・教育長	10%
職員 1～2級	2.8%
3級	3.8%
4～5級	5.8%
6～7級	7.8%

●教育委員会委員

藤本 敏明 氏 大矢野町

成田 好 氏 大矢野町
小山 勝徳 氏 松島町
杉田 良一 氏 龍ヶ岳町

●固定資産評価委員

人事案件

同意

葬祭場建設に反対する住民の会
(陳情書の要旨を抜粋)
姫戸町姫浦に民間の葬祭場建設が予定されているが、近隣住民に十分な説明がなく、納得できない部分が多数あります。住民の安心した生活を守るため、事業者に葬祭場建設中止を説得されるよう陳情いたします。

葬祭場建設の中止を
求める陳情書

陳情

継続審査

議案等の賛否表

重要議案などに対して、各議員が「賛成」「反対」のどちらであったか、下記のとおり公表します。

議案番号	議案名	賛	否	結果	表決数	嶋元秀司	切通英博	平田晶子	何川雅彦	田中たつお	宮下昌子	西本輝幸	高橋健	小西涼司	島田光久	新宅靖司	田中万里	園田一博	桑原千知	渡辺勝也	田中勝毅	津留和子	堀江隆臣	
議案第46号	国民健康保険税条例の一部改正	○	○	原案可決	16・1	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第50号	H25 一般会計補正予算(第1号)	○	○	原案可決	17・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第52号	職員等の給料の臨時特例に関する条例の制定	○	○	原案可決	15・2	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第3号	議員報酬の特例に関する条例の制定	○	○	原案可決	17・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意第4号	上天草市教育委員会委員の任命について	○	○	同意	14・3	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-
陳情第6号	葬祭場建設の中止を求める陳情書	○	○	継続審査	17・0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

◎議案名は一部省略しています。 ○賛成 ●反対 -議長は除く

上天草市議会 常任委員会

6月10日の本会議で委員会に付託された案件の審査を、3つの常任委員会で行いました。委員会審査における主な質問とその答弁、委員から出た意見などを紹介します。

総務常任委員会

6月17日、付託された案件について、議案すべて原案可決し、陳情については継続審査となりました。

可決

議案第50号

上天草市一般会計補正予算（第1号）

【所管部門】

問 コミュニティ助成事業250万円についての詳細な説明を。

答 集会施設やコミュニティ活動備品の整備などに対して助成を行い、地域コミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための補助金です。コミュニティ活動を行うものであれば対象となり、助成金の額は100万円から250万円までと定められています。

委員からの意見

それぞれの地区や団体は、厳しい財源の中で運用している。活動が活性化するように助成制度については周知の徹底をお願いしたい。

問

地域環境保全対策費補助金事業250万円について、荒瀬ダムの撤去が本格的になれば、梅雨時期などの流木や漂流物の影響が今より深刻化するのではと懸念する。環不知火海沿岸の自治体と協力し、地域連合として今後の予算確保に向け、国や県に対し強く要望する必要があるのではないか。

答

県が管轄する保全区域外においても率先して十分な対応ができるよう引き続き要望していきます。漁業を営む方々が安心して仕事ができるよう、一丸となつて抑制に取組むべきものと認識しています。

委員からの意見

諫早湾や有明海に比べ、不知火海に対する環境分野の予算は格段に低いことから、この現状を国や県に訴え、理解を得られるような働きかけをぜひお願いしたい。

陳情第6号

葬斎場建設の中止を求める陳情

継続審査

議会としては建設を差し止める権限はなく、事業主側に強く要望できる立場でもないため、陳情書の内容に応えることは非常に厳しい状況である。

経済建設常任委員会

しかしながら陳情が出された以上は、議会・執行部ともにしっかりと関わっていかなくてはならないため、継続審査として今後の経緯を見守っていく。執行部は地域住民と事業主、双方が納得するような協議を進めていただきたい。

6月14日に委員会を開き、現地踏査及び、審査を行いました。その経過、並びに結果についてご報告いたします。

議案第50号

上天草市一般会計補正予算（第1号）

【所管部門】

可決

問 海岸漂着物の地域対策について。昨年のような災害があった場合、どう対処するのか。

答

災害規模が大規模となれば、漂着物の処理費用は不足するが、その場合、災害対策費としての対応となります。また、昨年の災害の経験を活かし、国や県との連絡を密にとつた迅速な対応を目指していきます。



経済建設常任委員会
現地踏査(6月14日)
 JAあまくさの集出荷貯蔵施設建設予定地の視察

問 トレッキングコースやオルレのPR活動について。交通手段、宿泊施設などの受け入れ態勢は整っているのか。

答 地元の宿泊施設と情報を共有しながら、交通アクセスや宿泊施設などの受け入れ態勢の充実を図り、訪問者やリピーターの増加を目指します。

問 道路補修工事などの優先順位について。危険箇所、通学路、交通量などを考慮した方針を定めたらどうか。

答 緊急を要する箇所を、優先的に工事計画を立てていますが、道路維持や補修など優先順位を定める要綱の作成を検討し、今後取り組んでいきます。

文教厚生常任委員会

6月13日、付託された5議案について審査し、全て原案通り可決しました。なお、健康福祉部より『上天草市地域福祉計画及び上天草市地域福祉活動計画』『第2期上天草市健康づくり推進計画』の策定について説明を受けました。

議案第46号
上天草市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
可決

問 今回の改正の理由は。

答 平成31年には交付税が一本算定となり、一般会計の財源が不足し繰り入れが困難となるため、定期的に税率を見直していきます。

問 税が上げればさらに滞納者が増える可能性があるか。今後の収納対策は。

答 市の徴収率は県内14市の中で10位であり、滞納額は約4億円。不公平感をなくすため厳しく徴収を行う必要があると考えています。

委員からの意見

財源不足を補うために、病気の予防やジェネリック医薬品の推進など、医療費を下げる取り組みを強化してほしい。

議案第47号
上天草市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定について
可決

問 統合について、地域や保護者からの意見はどんなものがあったのか。

答 まず保護者の意見を重視し、条件などについて話し合い、了承された後、地域への説明を行っています。今津小学校と教良木小学校については、今津小学校の保護者に了承を得られなかったため、今回は今津中学校と教良木中学校のみの提案となりました。

※平成26年4月に今津中学校と教良木中学校が統合し松島中学校となります。



今津中学校



教良木中学校

市政のココを問う

一般質問



6月定例会では6人の議員が一般質問を行いました。

Q 国保税アップは益々滞納者が増え財政悪化につながるのでは

A 財政安定化対策は、保険税の収入確保以外にない



宮下 昌子議員

宮下 国保財政悪化の一番の原因は何だと考えるか。

健康福祉部長 医療費や拠出金が伸びている中、被保険者の減少などで税収減となり財源不足となっております。

宮下 今回の国保税率改正でどうなるのか。

市民生活部長 7割軽減世帯で資産割りのある世帯は下がるが、その他については、1世帯あたり5686円程度上がります。

宮下 昨年の介護保険料引き上げ、さらに消費税引き上げなど市民には厳しい状況が続く。基金の取り崩しや一般会計からの繰り入れを増やして、市民の負担軽減を図るべきではないのか。

市長 今後、市として繰り入れをさらに増額することは考えられません。

宮下 今、すべきことは公的支援の強化である。減らされた国庫負担金を元に戻すよう国に強く要望し、一般財源のムダを省き、先に延ばせるものは先に延ばし、市民の暮らし

を守るべきだ。

湯島地区の保育状況について

宮下 湯島地区において就学前の子どもに対する保育状況は。

健康福祉部長 現在、対象者は8名ほどですが、保育所の設置はないため、家庭内保育がなされているものと考えます。

宮下 「せめて週に2日でも良いから保育を実施してほしい」という声があるが。

健康福祉部長 現在、社協に委託している『ファミリーサポート事業』があります。利用されていません。制度の周知を図り、利用していただくよう進めていきます。



ボランティアで行なわれている読み聞かせの様子

九州海技学院の存続について

A 宇城市で継続審議中の為、コメントは差し控える



田中たつお議員

Q 農業者、六次産業化に取り組む方たちへの支援策をやるべきである

A 鋭意努力していきたいと考えております



田中 万里議員

【松島・八代航路あり方検討会について】

田中 松島・八代航路あり方検討会の目的について。

総務企画部長 住民へのニーズの調査、航路事業者へのインタビューなどを実施しまして、この調査の結果に基づいて、運行形態を検討する事で、本航路の存在意義や将来像のモデルなどの取りまとめを行っていくことが目的であり、本年度中に結論を取りまとめたいという状況です。

【新松島庁舎の状況について】

田中 松島庁舎の職員駐車場不足状況と今後の計画について。

市民生活部長 職員、臨時職員、嘱託職員も含めて157名程度であり、大体77名分程度が不足しています。今後の計画としては、内容的なものについて精査して具体的に動き出す準備を整えている状況です。

田中 身障者用駐車場の位置について、ちよつと優しさが足りないのではないかと。

市民生活部長 距離的に少し離れて

いることから、玄関近くに確保できないか探しているところです。

田中 総合案内板が分かりづらいのではないかと。また、案内人を付けたらどうか。



新松島庁舎

市民生活部長 案内板につきましては、早急に対応できればと考えています。現在、窓口業務の社員のために総合的な案内あたりをお願いしたいと考えています。

【教良木・湯島出張所の郵便局への業務委託について】

田中 教良木・湯島出張所の業務を郵便局に委託する考えはないのか。

市民生活部長 教良木出張所の業務委託については、業務内容を精査して、こちらの郵便局委託はできません。湯島につきましても、郵便局への委託はしなくてもいいのはいかがでしょうかという気がしております。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAIDAYORI

田中 農業者の現状、農業者の人口、農業者の所得、農業者の声。2番目に、学校給食の献立に使用可能な農産物の基準、学校給食の献立に使用中の地元農産物の割合について。

経済振興部長 農業者の人口は、平成22年の農家戸数は1099戸で就業人口が991人となっております。農業者の所得は平成22年の所得が27億5000万円となっております。農業者の声として、現状では、円安による燃料の高騰や、生産資材の高騰によって生産コストが増加したことや、燃料代に対する補助や省エネ施設導入への補助の要望です。また、耕作放棄地を増やさないために、地域を挙げた取り組みとして、ほ場整備などの要望などもあります。

教育部長 現在、学校給食の献立に使用中の地元農産物については、市内産という認識でございますけれども、平成23年度は全体量の19.7%が市内産の農産物で構成されており、果樹類は全て市内産でございます。

して、魚類、野菜類は主に市内産を使用しております。

田中 従事者の声を解決していくためには、我々も様々な考えで取り組みをするべきだが、市の予算規模では、なかなか大盤振る舞いできない現状なので、国などの政策と連携し農業者、六次産業化に取り組むかたちへの支援策をやるべきだ。給食面においても何年か後には、50%位は上天草市産を使用するようにし、地元農業者の所得向上へ繋げるべきである。

市長 日本の戦略上の物資として、農業、漁業、一次産業を輸出に向けてかじ取りを切りつつあります。その波に乗れるように、私たちも鋭意努力していきたいと考えております。



Q 今津小学校のトイレの改修計画は

A 平成26年度に全面改修



小西 涼司議員

小西 今津小学校のトイレは、故障や配管の詰まりにより使用できないものがたくさんある。早急に解消していただきたい。

教育部長 学校側、保護者の皆さまからも御要望いただいております。平成25年度中に設計、26年度に全面改修をしたいと考えております。

「アロマ子ども広場の遊具の補修について」

小西 アロマ子ども広場については、老朽化によりマットがはがれたり、遊具そのものが撤去され利用できない状況が続いている。人工芝の張り替えや遊具の補修計画はあるのか。

教育部長 子ども広場に関しては、毎年度、補修作業を行っています。今、一番傷みが激しい子どもゲレンデの人工芝の張り替えを予算計上し、早急に張り替えたいと思っています。

平成24年度は、アスレチックの柵やぐら、ロッククライミング、不思議のドルフィンなど遊具の塗り替え、補修を行っております。

「合津川の河川改修について」

小西 合津川は、梅雨時期、毎年のように河川の氾濫がおきており、今年に入り、県と市との合同の合津川並びに周辺の農地、水路などを現地踏査をされているが、合津川の河川改修工事の計画はどこまで進んでいるのか伺いたい。

建設部長 県において、平成23年度より河川整備基本方針策定業務に着手されており、本年度は合津川河川整備基本方針の策定を推進すると聞いておりますが、土地利用計画、内水問題など、課題が多いと認識しております。

合津川河川水の処理については、河川幅の拡張、堤防のかさ上げ等により可能となりますが、農地並びに排水施設が合津川の河床と同じ程度の高さのため、排水不良が懸念される状況であります。そのため、耕作放棄地を含めた土地利用の計画が必要であると思えます。

市政のココを問う KAMIAMAKUSASHI GIKAI DAYORI

Q 企業誘致の実績は

A 5年間で3社。目標数値に達していない



島田 光久議員

島田 上天草市は経済対策・雇用の確保のため、企業誘致課を設置し企業誘致に積極的に取り組んできています。過去5年間の企業誘致課の件費を含む総予算と、企業誘致にむけて訪問された回数と地域について。

経済振興部長 企業誘致課においては、本年3月まで部長兼課長1名、他4名の5人体制で業務を行ってきました。5年間の総額は事業費込みで3億4656万円、うち人件費1億7948万円となっております。訪問地域は関東、関西、九州管内、県内、総計で1861件となっております。

市長 達成できない数字についての責任は全て私にありますので、そこは私の責任と認識しています。企業誘致の効果を発展的に成し遂げるといのが非常に重要であると思っております。かなりの人件費の予算を使っておりますが、上天草市の雇用と所得の向上、これを目指して取り組んでいるところなのです。



島田 これまでの企業誘致課活動の実績、効果の検証はとらえられるのか。また目標達成できなかった問題点はどこにあると認識されているのか。

これまでの企業誘致課活動の実績、効果の検証はとらえられるのか。また目標達成できなかった問題点はどこにあると認識されているのか。



企業誘致により樋合小学校跡地に進出した『天草きのこファーム』

Q

水道基本料金について

A

水道運営審議会で検討する



西本 輝幸議員

西本 少子高齢化が進み、人口の減少と共に一人暮らしの世帯も多くなり、水道利用量が基本料金以下の世帯が多数見受けられる。

生活していく中で水は必要不可欠なものであり、水道料金については水道事業の適正化を図るうえで重要なことと思うが、基本料金・基本水量の設定の根拠について見解を聞きたい。

水道局長 各地区の基本料・基本水量設定の根拠は、一般家庭の一人一人当たりの平均使用水量が5トンから6トン程度で設定されています。

西本 基本料金以下・基本水量以下の使用世帯の状況は。

水道局長 大矢野地区の給水件数5991件のうち2182件、松島地区2786件のうち727件、姫戸地区1049件のうち395件、龍ヶ岳地区1698件のうち668件。全体で11792件のうち4118件となっています。

西本 基本料金・基本水量について差額があるが整合性はあるのか。

水道局長 設定している実際の使用水量に差があることは承知しています。整合性があるかについては、なかなか難しいところです。

最近、独居老人の世帯も増加しています。弱者世帯にも対応を考慮してほしいと、水道運営審議会でも出ているので、審議会に諮りたいと考えています。

西本 基本料金・基本水量については多額の差がある。今後、高齢化も進み、一人暮らしも多くなるので、平等性が保てるように検討をお願いしたい。



市政のココを問う KAMIAMAKUSASHIGIKAIDAYORI

全国市議会議長会

永年勤続議員表彰



桑原千知議員 堀江隆臣議長 渡辺勝也議員 田中勝毅議員 新宅靖司議員

平成25年度の全国市議会議長会の総会において、新宅靖司議員、桑原千知議員、渡辺勝也議員、田中勝毅議員、堀江隆臣議長が永年にわたり地方自治の発展に寄与した功績により表彰されました。



追跡

窓口業務民間委託がスタート

4月1日より大矢野および松島の本庁舎、そして姫戸および龍ヶ岳の支所で取り扱う、窓口業務の民間委託が始まりました。おおむね順調に業務が進んでいますが、対する市民の反応、また今回の民間委託の決断の背景をレポートします。

議会でもさまざまな議論を呼んだ、窓口業務の民間委託がスタートして4ヶ月がたちます。市民の皆さんからの主な声としては、『対応が丁寧で早くなった』、『スタッフが明るくなった』と評価の声がある一方、『総合案内がほしい』などの要望があっています。

県内では初めての取り組みということで、県内外より注目を集めています。おおむね順調に業務の引渡しも行われました。議会等でも指摘があった『個人情報の保護のあり方』においても、徹底した個人を特定するIDとアクセス記録の管理を行うことで、個人情報の保護に努めるとのことでした。

窓口業務の民間委託は
県内で初めて



迫られる行政コストの削減

今回の民間委託の決断には、今後の厳しい財政運営が背景にあります。上天草市が誕生して10年目を迎え、今後、地方交付税が段階的に引き下げられることとなります。しかし、そういった厳しい財政状況の中でも、住民サービスや必要な投資的経費を維持していかなければなりません。今後、行政組織の合理化は必要不可欠であり、なおかつ多様化、高度化する住民ニーズに対応していかなければなりません。その手段のひとつとして、民間委託があり、民間の経営資源を活用し、公共サービスの改革によって事務事業の効率化を図ることが目的といえます。

行政組織の合理化は
必要不可欠！！



H27年度以降を
めどに、更なる行政組
織の改革が検討され
ます



今後の方針

今回の窓口業務の民間委託は、すでに実施されている窓口業務の郵便局への委託同様、行政組織の合理化政策の一環として行われましたが、今後は27年度以降をめどに、出張所の存続を含め、更なる行政組織の改革が検討されていくことになると思われます。議会としても、上天草市の将来の展望と、住民サービスの維持、あるいはコミュニティーのあり方も含め、幅広い見地から議論を重ねることが重要であり、その上でよりよい判断が求められることとなります。



大矢野町維和郵便局

郵便局取り扱い件数

4～5月の実績

郵便局名 件数	大矢野郵便局	江樋戸郵便局	柳郵便局	維和郵便局	松島郵便局	阿村郵便局	姫戸郵便局	二間戸郵便局	龍ヶ岳郵便局	大道郵便局	樋島郵便局	合計
申請書受付件数	8	1	4	3	2	0	5	6	9	0	9	47
証明書交付件数	8	2	4	4	2	0	5	7	9	0	9	50

笑顔がキラリ

今回からの新コーナー「笑顔がキラリ」
第1回目は、松島町にお邪魔して笑顔の素敵な市民の皆さんに
突撃インタビューをさせていただきました。

突撃インタビュー

「一番楽しい時間は？」



『ドライブ・温泉旅行』
月に数回出かけています。

【松島町合津】
小西 等さん (75歳)
五十鈴さん (72歳)



『熊本市の孫に会いに
に行くこと』
月に1度の楽しみです。

【松島町今泉】
山口 要さん (75歳)
テル子さん (70歳)

○インタビュー、撮影にご協力いただきありがとうございました。



まちを歩いて・・・

姫戸地区



「子ども山の神さん」

『山の神さん』は、永目地区から15分ほど道なき道を登った場所にあり、2方向から流れる小さな沢が交わるところに祀られています。

農業と海、水の神様で、毎年11月の丑の日に五穀豊穡を祈って、お供え物が奉納されます。ただし、この『山の神』は、器量の悪い女性だそうで、女性が近づくと嫉妬すると言われていて、残念ながら男性しかお参りできません。(田中道範さんに協力していただきました。)

300年以上前から男の子だけでお参りしているそうですが、子どもたちが守る『山の神さん』は全国でも珍しく3ヶ所しかないということです。パワースポットとしては、最高の場所だと思います。

ぜひ、男性の方は一度お参りしてみたいはいかがでしょうか？

表紙の写真

5月1日より、上天草市議会が18名の新体制でスタートしました。

4年間よろしくお願ひいたします。



次の定例議会は

9月2日開会です

ぜひ傍聴にお越しください

詳しくは議会事務局へ 0964-56-1111



上天草市議会 広報編集特別委員会

委員 小西 涼司	副委員長 宮下 昌子	委員 何川 雅彦	委員 嶋元 秀司	委員 島田 光久	委員 平田 晶子
----------	------------	----------	----------	----------	----------

残暑お見舞い申し上げます。
4月の改選で議会広報編集特別委員会も新メンバーになり、初めての議会だよりをお届けします。
5月には早速、熊日新聞の鹿本上天草支局長をお迎えし、委員会研修を行いました。「議会広報の意義・記事作成のコツ」というテーマで講演いただいたあと、実際に議事録を見ながら原稿作成の練習を行いました。皆さん慣れない作業に苦戦しながらも何とか書き上げていました。
その結果は今回発揮されているのか・・・
まだまだ不慣れではありますが、委員一丸となって、市民の皆様に分かりやすく、見やすく、そしてこの議会だよりが市民と議会を繋ぎ、上天草市議会をもっと身近に感じてもらえるよう頑張って作成していきます。
今後とも議会だより「えがお」をよろしくお願ひいたします。
(平田 晶子)

編集後記